給与所得者異動届出書の記載要領

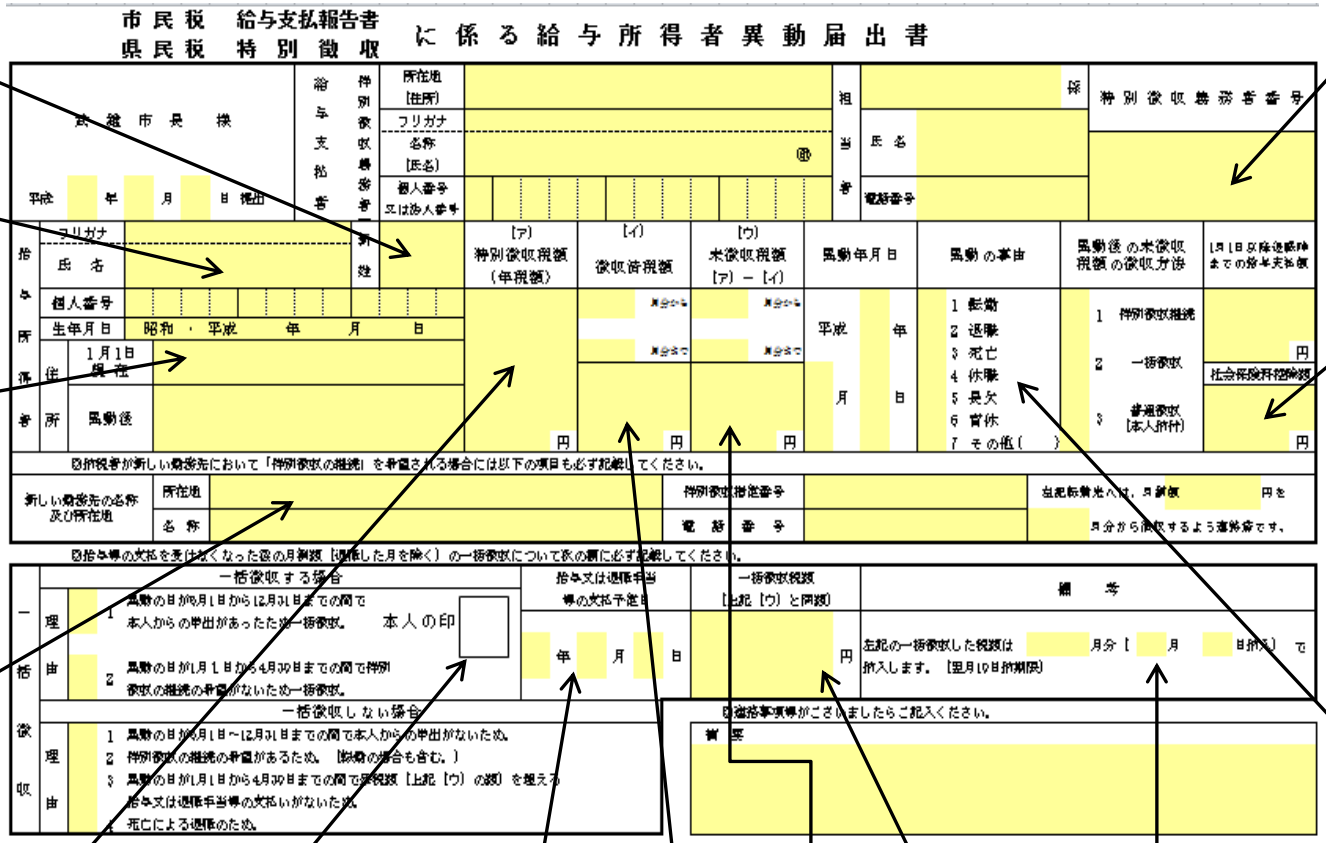
結婚等で、税額の通知書上の氏名と異なった場合に記載してください。

異動された納税者の氏名

退職等により、平成28年1月 1日現在の住所に変更がある場合は、新しい現住所を記載してください。

転勤等により新しい勤務先へ行かれる場合は、その名称・所在地等を記載してください。その際、新しい勤務先に月割額を連絡されている場合は、右となりの欄に税額と月を記載してください。

特別徴収税額の通知書又は変更通知書に記載された特別徴収税額を記載してください。



税額の通知書でお知らせしました、指定番号を記載してください。

退職等により給与の支払を受けなくなった場合に、その年の1月1日から退職時までに支払の確定した給与・賞与の総額を記載してください。また、その給与から控除した社会保険料の総額も記載してください。

特別徴収することができなくなった事由が、転勤、退職、死亡、休職、長欠の場合は、数字あるいは文字を〇で囲んでください。それ以外の事由の場合は（ ）内に簡単に記載してください。

退職等の日が6月1日から12月31日きでの場合で、一括徴収の申し出のある納税者の印

給与の支払を受けなくなる日から5月31日までの間に支払を受けるべき給与または退職手当等の支払予定日を記載してください。

徴収していただいた月割額の合計額

特別徴収税額から徴収済税額を差引いた残額を記載してください。

給与または退職手当 等のそれぞれから徴 収された、一括徴収税 額を記載してください。

一括徴収税額を何月分で納入するかを記載してください。毎月の分と合算して納入していただいて結構です。